

私ども館林記念病院は、地域に根ざした医療と、安らぎの提供者として、これからもさまざまな分野に力を尽くし、当院を利用される皆さまに、より多く支持される病院作りを目指し頑張っていきます。その一環として、病院広報紙を作成する事となりました。そこで、院長の堀越裕一先生に、「当院の経営理念」について伺いました。

館林記念病院の経営理念

Q 館林記念病院の名前の由来を教えてください。

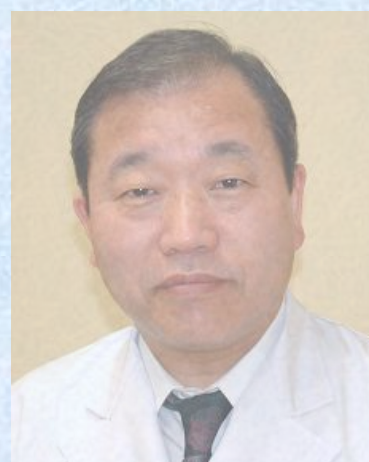
A 館林にあり、心に残るような医療を提供する病院を目指して命名してあります。

Q 医療法人六花会の「六花（りっか）」の意味は？

A 六花は雪の結晶です。当院の6つの基本方針を表現しています。

Q その基本方針を教えてください。

- A
- ① 地域社会に開かれた病院
 - ② 当院を利用される方に安全、安心を与えられる病院
 - ③ 常に新しい医療を提供する病院
 - ④ 当院を利用される方達が気楽に利用しやすい病院
 - ⑤ 当院を利用される方が満足を得られる医療を提供する病院
 - ⑥ 職員をはじめ当院に関わる人達も満足を得られる病院



Q 当院の「クローバーをくわえた二羽の鳥」のマークの由来を教えてください。

A 2羽の鳥は「ハト」で、それぞれが「医療」と「福祉・保健」を意味しています。またクローバーは、人を幸福にするシンボルです。当院の基本方針が達成されることで、利用される方が心から幸福になれることを祈りデザインされました。

Q 当院は地域社会にどのようなサービスを提供していけるのでしょうか？

A 一般医療のさらなる充実を図り、障害者や高齢者の方々が地域社会の中で安心して生活してもらえるような包括的サービスを行っていきます。まずは理学療法、作業療法、言語療法をより充実させ「総合リハビリテーション施設」を目指します。

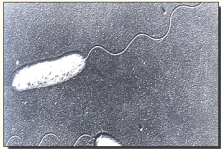
Q そのサービスを提供していくために、職員はどのような心構えが必要ですか？

A 当院を利用される方の心を感じ、その人の立場に立ち、その人に最も良い処遇を行う事を心がけましょう。

気をつけよう。食中毒！

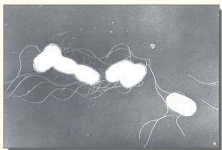
気温、湿度共に上昇するこれからの季節、それに伴い、食中毒の発生件数も爆発的に増加します。そこで、日常の食生活を通じて起こりやすい主な食中毒と、調理の際の予防法について紹介します。

腸炎ビブリオ



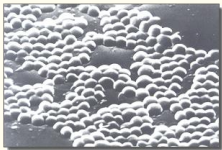
〈特徴〉 塩水が大好き！魚や貝などの海産物に特に多い。
 〈症状〉 差し込むような激しい腹痛と下痢が起こります。
 『調理』 塩水を好むが真水には弱いので、しっかりと水道水で洗ってから調理しましょう。また、冷蔵庫やまな板を通じて感染をすることもあり注意が必要です。

サルモネラ



〈特徴〉 牛・豚・鶏などの食肉の他、特に卵に注意！
 〈症状〉 吐き気、へそ周辺の腹痛、数日続く下痢が起こります。
 『調理』 食材は75℃以上で1分以上の加熱調理をしましょう。また、使用後のまな板や包丁、ふきんなどは良く洗い、熱湯や漂白剤で殺菌します。

黄色ブドウ球菌



〈特徴〉 自然界に広く分布し、人の皮膚や傷口には必ずいます。手作りのおにぎりやお弁当、サンドイッチ等に付着。
 〈症状〉 食べて3時間以内に激しい吐き気や腹痛、下痢。
 『調理』 手指に傷がある人は、調理する時にビニール手袋を着用します。また、調理後は早めに食べましょう。

かんたん！お料理レシピ



このコーナーでは毎回、ご家庭でも簡単に作れる、お手軽で栄養満点な料理を紹介していきます。そして今回、ご紹介するこのレシピは、栄養面に優れているだけでなく、飲み込みに障害のある方（中等度）でも食べていただける一品です。とても簡単に作れますので、ぜひ挑戦してみてくださいね。

「ごま豆腐もどき」 179 kcal 塩分 0.7g たん白質 10.4g 脂質 12.3g

☆ 材料（1人分）

絹とうふ	150g	
タレの元	練りごまペースト 15g	砂糖 2g
	しょう油 1g	塩 0.5g だし汁 15g



作り方 ① タレの元をボールに入れ、トロリとするまで良く混ぜておきます。
 ② 豆腐を器に盛り、タレをかけて完成です。

えいよう Memo

ごまの脂質はオレイン酸やリノール酸といった不飽和脂肪酸が多く、**血中のコレステロールを低下させ、動脈硬化を予防します。**また最近注目されているごまの効果として抗酸化作用が挙げられ、**ガンや老化の予防に効果があります。**また**肝機能を強化**したりと様々です。ただし、すりつぶさないと体に吸収されにくいので、ごまをそのまま用いるよりも、すりごまを使用したり、ごま油を使うことでより効果的に吸収されやすくなります。（栄養課）

館林記念病院第2期工事が開始しました。

○ 地鎮祭の様子（4月24日） →

○ 今秋完成予定の新病棟図 ↓



「その名に込めた思い」

職員対象に実施された「広報紙タイトルアンケート（投票数65票）」より、タイトル名は選出されました。この名前を考案された3名に、その名に込めたメッセージについて伺いました。（希望によりイニシャルのみの公表とします）

六花会だより

A. M さん（看護師）：六花（りっか）会という名称を読めない職員、利用者の方が少なくないため、その名称を身近に感じてもらえるように。

Y. K さん（介護士）：この名にすることで、他の施設との交流が生まれ、その活動を通して情報交換や、行事連絡なども盛んになるように。

爽風

K. M さん（介護士）：ほんのひとときでも、この広報紙を手にしていただき、多くの方々に記念病院を知っていただける機会として、風に乗るよう、手から手へ運ばれることを願っています。爽やかな風のような広報誌を目指す意味で名付けました。

広報委員会からのお願い

広報紙で特集して欲しい疑問や質問、テーマ等がございましたら、あなたのお近くの職員、または広報委員までお寄せください。また、広報紙に関するご意見やご感想、その他にも広報委員の活動内容についてのご要望等も随時受付けております。

編集後記

広報紙第1号の発行となりました。今後、様々なテーマを皆さまと共に考え、よりよい病院作りのお役に立てるよう、委員一同頑張ります。よろしくお祈りします。
（広報委員 中島）